

<FT-AH4 991シミュレートアプリ>

ダウンロードありがとうございます。

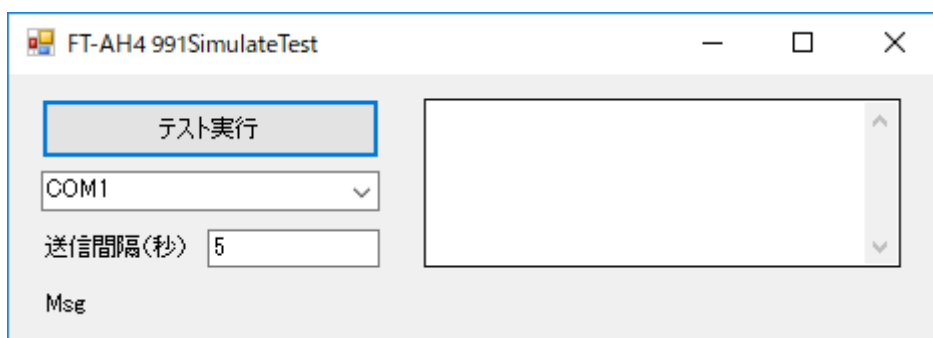
このアプリは「FT-AH4」が991と同形態のCATコマンドを搭載した無線機で利用可能かどうかを確認するための「FT-AH4」の無線機への送出コマンドをシミュレートするアプリです。

利用にあつてはNet Framework 4.61を必要とします。

Windows 10では多分標準でインストールされていますが、それ以外でインストールされていない場合は下記よりダウンロードいただきインストールをお願いします。

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/3102436/the-net-framework-4-6-1-offline-installer-for-windows>

起動すると下記の画面が表示されます。



ドロップダウンリストには現在のパソコンにあるシリアルポートがリストされていますので無線機に接続したポートを選択してください。

送信間隔はコマンドを送信する間隔を意味します。(1～10秒の間で整数値設定できます。)

無線機は4800bps、8bit、ストップ2ビット、パリティ無しの設定にしてください。

「テスト実行」をクリックするとFT-AH4の991設定で実行されるCATコマンドを順に送出してシミュレートしていきます。

次ページの内容がその実行過程です。

コマンドの送出毎に無線機の状態を確認してください。

正常に最後まで完了すれば多分FT-AH4は利用可能と思われれます。

==動作表示=====

テスト Run

<調整前モード読み出し>

Send:MD0

Recv:MD04

<調整用 RTTY-LSB モード設定>

Send:MD06,MD0

Recv:MD06

<調整前 RTTY-LSB 出力読み出し>

Send:PC

Recv:PC010

<調整 RTTY-LSB5W 出力設定>

Send:PC005,PC

Recv:PC005

<送信開始実行>

Send:TX1

<送信開始確認・キャリア OK?>

Send:TX

Recv:TX1

<送信停止実行>

Send:TX0

<送信停止確認>

Send:TX

Recv:TX0

<調整前の RTTY-LSB 出力を設定実行>

Send:PC010,PC

Recv:PC010

<調整前のモードを設定実行>

Send:MD04,MD0

Recv:MD04

<現在周波数読み出し実行>

Send:FA

Recv:FA145280000

テスト End

=====